

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	社会資本の施設横断的な取組強化の推進		担当部局庁	総合政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度/平成24年度		担当課室	公共事業企画調整課 事業総括調整官室		事業総括調整官	光成 政和	
会計区分	一般会計		施策名	33 社会資本整備・管理等を効果的に推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の社会資本は高度経済成長期に集中的かつ大量に整備されており、今後それらの施設の老朽化に対応するために膨大な維持更新費用が必要となる見込みである。そのため、個々の施設毎には長寿命化修繕計画の策定等が進められているが、施設横断的な取組は進んでいない。そこで、施設毎ではなく施設横断的な取組を検討し、社会資本の戦略的維持管理・更新を推進することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	社会資本全体の維持管理・更新に係る費用を平準化(ピークの分散化)するために、各施設間で予防保全マネジメントを横断的に行うためのツールを検討し、施設横断的なマネジメントを行う際の留意事項や検討事項について整理した指針を作成する。また、社会資本の管理主体が利用者へ新たなICTを活用した低コストで分かりやすい位置案内情報を提供するための統一的手法や基本的な考え方をとりまとめる。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	0		
		繰越し等	-	-	-	0		
		計	-	-	-	8	5	
	執行額	-	-	-	-			
	執行率(%)	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (24年度)
	社会資本の施設横断的な維持管理・更新に係る指針の策定		成果実績	%	-	-	-	100
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	社会資本の施設横断的な維持管理・更新についての検討を行うものであり、活動指標及び活動実績(アウトプット)を定めて実施するという性質のものではない。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0百万円	0.1百万円	一部調査検討が平成23年度で終了することによる減額				
	社会資本整備・管理効率化推進調査費	8百万円	5百万円					
計	8百万円	5百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である企画競争有識者委員会により審議して頂いている。また、契約後は契約相手方から直接報告書を提出させることにより事業実施内容の把握に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
②	<p>新規事業であり、外部委託もないが、指針が取りまとめられた後は、社会資本の管理・更新に実際に活用されるよう取り組み、検証すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>指針が取りまとめられた後は、社会資本の管理・更新への活用を図る。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					